

東北大学大学院国際文化研究科を受験予定の皆様へ 令和3年度入学試験の実施方法等の変更について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和3年度一般選抜及び進学者選抜入学試験（2020年9月および2021年2月実施）について下記の通り実施方法等を変更します。

これにより、出願書類についても一部変更しますので注意してください。

なお、海外出願特別選抜においては募集要項の変更はありません。

記

1. 博士課程前期2年の課程（秋季・春季）一般選抜ならびに博士課程後期3年の課程（秋季・春季）一般選抜

(1) 出願資格について、春季は日本国内に在住する方だけではなく、国外に在住する方の出願も認めます。

(2) 学力試験（専門科目及び外国語科目）はオンラインによる口述試験に変更します。面接試験も同時にオンラインで実施します。オンライン試験の詳細は出願書類を受け付けた後、受験票送付と合わせて受験者に通知します。

(3) 出願書類について

①専門科目の筆記試験を行わないことから、受験票と一緒に志望専攻分野（講座）の専門的知識に関する課題を通知します。秋季入試においては、回答を定められた期日までに簡易書留により返送してください（電子メールでの提出は認めません）。なお、この回答は口述試験の参考資料とします。また、春季入試の回答方法は後日公表します。

②志望講座や国籍等により選択可能な外国語科目が異なりますので、出願の際は募集要項を熟読の上、受験票にある外国語科目欄の余白に「日本語」、「中国語」、「朝鮮語」、または「ロシア語」と記入するか、該当する語種欄にチェックを入れてください。

③外国語資格・検定試験の成績証明書の提出は任意とします。また、提出する証明書の有効期限は問いません。なお、この資料は口述試験の参考資料とします。

(4) 口述試験について

①従来の面接試験で質問する内容に加えて、提出書類にもとづき専門的知識や外国語の能力を問います。口述試験の長さは募集要項に記載した20分程度よりも長く

なります。

②受験者には安定した通信が見込めるインターネットが利用でき、かつ個室となる場所の確保をお願いします。試験当日はモニターに顔を映して受験していただきます。ウェブカメラとマイクを装備しているパソコン、タブレット、スマートフォン等をご利用ください。できるだけ映像や音声スムーズで鮮明な機器を用いてください。なお、このような環境の確保が難しい場合には、早めに本研究科教務係までご連絡ください。

③口述試験の具体的な実施方法については追って連絡をします。

(5) 出願方法について

出願の受け付けは窓口では行いません。郵送による出願をお願いします。

2. 博士課程後期3年の課程（春季）進学者選抜

(1) 学力試験（専門科目及び外国語科目）はオンラインによる口述試験に変更します。面接試験も同時にオンラインで実施します。オンライン試験の詳細は出願書類を受け付けた後、受験票送付と合わせて受験者に通知します。

(2) 出願書類について

①専門科目の筆記試験を行わないことから、同一専攻分野（講座）への進学以外の受験生には受験票と一緒に志望専攻分野（講座）の専門的知識に関する課題を通知します。なお、この回答は口述試験の参考資料とします。また、回答方法は後日公表します。

②志望講座や国籍等により選択可能な外国語科目が異なりますので、出願の際は募集要項を熟読の上、受験票にある外国語科目欄の余白に「日本語」、「中国語」、「朝鮮語」、または「ロシア語」と記入するか、該当する語種欄にチェックを入れてください。

③外国語資格・検定試験の成績証明書の提出は任意とします。また、提出する証明書の有効期限は問いません。なお、この資料は口述試験の参考資料とします。

(3) 口述試験について

①従来の面接試験で質問する内容に加えて、提出書類にもとづき専門的知識（同一専攻分野（講座）への進学以外の受験生の場合）や外国語の能力を問います。口述試験の長さは募集要項に記載した20分程度よりも長くなります。

②受験者には安定した通信が見込めるインターネットが利用でき、かつ個室となる

場所の確保をお願いします。試験当日はモニターに顔を映して受験していただきます。ウェブカメラとマイクを装備しているパソコン、タブレット、スマートフォン等をご利用ください。できるだけ映像や音声スムーズで鮮明な機器を用いてください。なお、このような環境の確保が難しい場合には、早めに本研究科教務係までご連絡ください。

③口述試験の具体的な実施方法については追って連絡をします。

(4)出願方法について

出願の受け付けは窓口では行いません。郵送による出願をお願いします。

以上

令和2年7月8日

東北大学大学院国際文化研究科長